

### 身障者の雇用について

新風会 松本義隆



質問↓身障者の市職員採用状況は、障者については別枠で採用したら。

答弁↓年齢要件を緩和するなどのチャンスをつくるが特別扱いはいらない。能力実証主義に基づき厳正、公正、適切に

行いたい。

質問↓積極的に予算配分をし、景気対策を図るべきでは。負担の少ない合併特例債をいっぱい使っては。

答弁↓選択と集中の考えで、メリハリをもった予算編成に努め、景気対策や地域の活性化などに配慮したい。合併特例債は、後年度負担が増え、市民にダメージがたまる恐れがある。

質問↓日本原高校跡地利用は？

答弁↓地域の活性化、発展に寄与する有効活用が必要、現在具体的に示せる状況でなく、検討中である。

### 第二十五回国民文化祭の成功を

公明党津山市議員 川端恵美子



質問↓第二十五回国民文化祭・おかやま2010が、平成二十二年十月三十日(土)から十一月七日(日)まで開催され、実施計画(案)開催予定状況が示されたが、市の受け入れ、会場設定、

参加者等の規模の考えはどうか。

答弁↓津山市での開催事業は、洋学シンポジウム、民謡・民舞の祭典、文芸祭(俳句大会)、美術展(写真展)、茶道フェスティバル、中世山城の祭典、の六事業で、会場としてはベルフォーレ津山、津山文化センター、津山市立文化展示ホール等を予定。参加者の規模は現段階では予想しにくいだが、昨年開催の徳島県は、九日間で出演者約三万人、観客数約七十七万人であった。二十年度中に、①市の実行委員会の立ち上げ、②事業別企画委員会の設置、③事業計画の策定を行う。

### 市街地における町内会と耐震計画

津山新星会議 竹内邦彦



質問↓市街地における高齢化・核家族等の要件で、町内会の機能が弱体化している地域に対し、どのような対策を考えているのか。

答弁↓基礎的なコミュニティ組織である

町内会を維持していくため、町内会活動の参加を促進するための意識啓発の取り組みが必要であると認識している。具体策は今後検討していく。

質問↓耐震診断の結果を受け、各学校の耐震計画を順次進める方向だが、その策定手法はどのような内容となるのか。

答弁↓児童生徒の安全を確保しながら、各地域の実情を将来的に視野に入れ、教職員・PTA関係者・町内役員等の方々からの意見を考慮して計画策定を行っていく。

### グラスハウスは県が直接管理を!

市民と歩む会 秋久憲司



質問↓岡山県の施設で、市が指定管理を受けて維持管理費を支払っている総合体育館・東体育館・陸上競技場・婦人青年の家・グリーンヒルズ津山の五施設がある。県の外部監査で、特にグリー

ンヒルズ津山において、市は「管理を文化振興財団に丸投げしており、協定に実質的に違反している」と、担当した弁護士から指摘されている。また、市は毎年二億六千万円もの市費をつぎ込んでおり、県に管理を任せ、市は撤退したらどうか。

答弁↓グリーンヒルズ津山は県の監査で、「グラスハウスとリージョンセンター」などのエリアは一体的な管理運営が必要不可欠とまでは言いがたい」と指摘されている。利用料収入は県の当初見込みの約半分。県の方針が決定されるまでに県と協議していきたい。

◎ 有権者が威迫してあるいは議員を陥れる目的で寄付を求めると処罰されます。